

平成 24 年度再評価対象事業 (事業採択後、一定期間 (5~10年) が経過した時点で継続中の事業又は未着工の事業)

番号	事業名 (路・河川名等)	事業目的	事業概要	事業の進捗状況	事業を巡る社会経済情勢等の変化	費用対効果の要因の変化	コスト削減や代替案等の可能性	再評価理由	対応方針 (事業案)	備考
	一般国道207号 (深浦百貫拡幅)  社会資本整備総合交付金  事業主体：県 事業地：鹿島市・白石町	本路線は佐賀市を起点として、鹿島市・諫早市を経由して長崎県西彼杵郡時津町に至る延長約110kmの主要幹線道であり、佐賀・長崎両県の産業、経済、観光の広域交流を支える重要な路線である。 該当区間は、交通量も多く、慢性的な交通渋滞が発生している。 また、歩道も狭小で自転車歩行者に危険を及ぼしている。 こうしたことから、交通混雑の緩和及び交通安全の確保を図ることを目的として、車道4車化及び歩道設置を実施するものである。	全体事業費：47.6億円 工期：H15～H25 事業内容： 延長 L=2,500m 幅員 W=13.0m (23.0m) 改良工L=2,500m 舗装工L=2,500m 測定 一式 用地補償 一式	H23末進捗率：約90.5% (事業費ベース) (年平均進捗率9%) ○用地買収は一部残っている。 H23末用地進捗約96% (面積ベース) ○百貫橋供用済み 百貫橋前後約1.0km供用済み H23末工事進捗約89%	交通量の推移(鹿島市井手) H9 21,231台/日(基準) H11 22,164台/日(1.04) H17 25,125台/日(1.18) H22 24,808台/日(1.17) 有明海沿岸道路(福富鹿島道路)と接続することから、更なる交通量の増大が予想される。	事業採択時と比較して大きな要因の変化は見られない。 B/C = 1.9	(コスト削減) ・再生資材の利用促進を図っている。 ・工事で発生する残土を盛土等に流用する。 ・工事で発生する残土を他工事の盛土材に流用する。 (代替案の検討) ・特になし	着手より10年経過のため再評価 継続 ・事業の必要性に変化が無い。 ・現在も、依然として交通の円滑化と交通安全の確保が出来ていないことから、引き続き事業を継続したい。		

